

# 寒い中でもボランティア活動がんばってます!



天下茶屋駅前ロータリーで水やり



今宮工科高校の周辺を清掃



山王みどり公園の花壇をきれいに

薔薇の芽よ 少女の気持 まだ解けず 一色

あの酒場 汽笛聞こえる いい飲みや GOD

明け方の 身に染みわたる しじみ汁 うえの

### 私のよもやま話

もうすぐ、春ですが、中学生の頃、何かで、昼から、自習の時間が、有り五人組で、抜け出して、石神池に、30cm位の、ヘラブナを、釣りに行こうと、話が、まとまり、竿は? 近くの竹藪。糸は?。池におちてる。エサは? そんなもん、ミミズでいい。池に着くと、糸や、釣り針は、落ちてるけど、ミミズ、気持ち悪い。竹藪に、足長蜂の巣が有り、蜂の、幼虫が、餌になる。格闘して、巣を取り釣り始めたが、釣れない。その内、飽きて、相撲を取ったりふざけて、大騒ぎ! その時、タクシーが止まり、怖そうな、二人組が。角刈りのサングラス。少し静かにしよう! タクシーの、運転手が、竿を、担いで、先生? その時、大きなヘラブナが、釣れ。又、釣れ。入れ食い状態。すると、怖そうなおじさんが、おい! お前達!! 何でそんなに釣れる? 餌は何だ? よく見るとその時は、名前は、知らなかったが、素浪人、月影兵衛や!! 誰かが言った? ニヤッと笑った顔と、金歯は、今も覚えています。学校は? サボりました。そうか! お前らの時は、その位が、丁度いい! 帰りに、蜂の、幼虫の餌をプレゼント。すると、タクシーの運転手が、先生からと、当時は見た事無い五千円札、2枚。何か食って帰れ。お礼を言って帰る時、もう一人は、確かに松方弘樹さんでした。今でも、春先に成ると、思い出します。余談ですが銀行で、両替する時が、大変でした。二千円は、キツリ、母親に預けたが、返して貰った記憶は有りません。ちなみに、タクシーは、京都ナンバー。当時の、大卒の、初任給は、1万3千円位でした。凄い人達でした。



### 農地も春に向けて準備中

種じやがを植えました。今年は男爵です。豆類、葉物も順調に育っています。



## 第 125 号

令和 6 年 3 月 5 日  
 発行・認定 NPO 法人 釜ヶ崎支援機構  
 ひと花センター  
 〒557-0002  
 大阪市西成区太子1-13-15  
 電話・06-6649-7890

奥びわこ 若鮎汲みて 父帰る 岡本太郎

苦勞人 涅槃に行けば 神様だ 三波秋夫

へをこいて だれのへだか においでわかる みみずのたまご



### 美術の時間

皆さん上手くて 免許皆伝です!

今回は登録者の方が特別講師に!



歯科衛生士さん特製 お惣菜美味しかった!



### 歯の相談会



### 3月19日(火) ひと花シンポジウム開催します

平成25年から始まったひと花センターでは、これまで11年の間様々な活動を行ってきました。今回5年ぶりの開催となるシンポジウムでは、懐かしの写真とともに活動の歴史を振り返りつつ、ひと花笑劇団の公演も行います。また、ひと花の名物プログラム2本を通して皆さんと一緒に思い出を語り合いたいと思います。登録者のみなさん、最近ご無沙汰の方々、ボランティア活動でお世話になったの方々、地域の方々、皆さん奮ってご参加下さい。

- 10:00 オープニング
- 10:15 ひと花プロジェクト11年を振り返る(突撃インタビューあり)
- 11:00 合作俳句
- 12:00 昼食(カレーライス※カンパ制)
- 13:00 ひと花笑劇団公演「愛情航路」
- 13:45 あっこちゃんの会
- 14:50 エンディング



防災企画展に来場された沢山のお客さんがひと花メンバー特製ジオラマを眺めていました

### 西成区防災ジオラマ展示

